

■外環オープンハウスアンケート結果

来場者にご記入いただいたアンケートについて集計しています。（アンケート用紙は末ページ）

◇会場名：上石神井北地域集会所

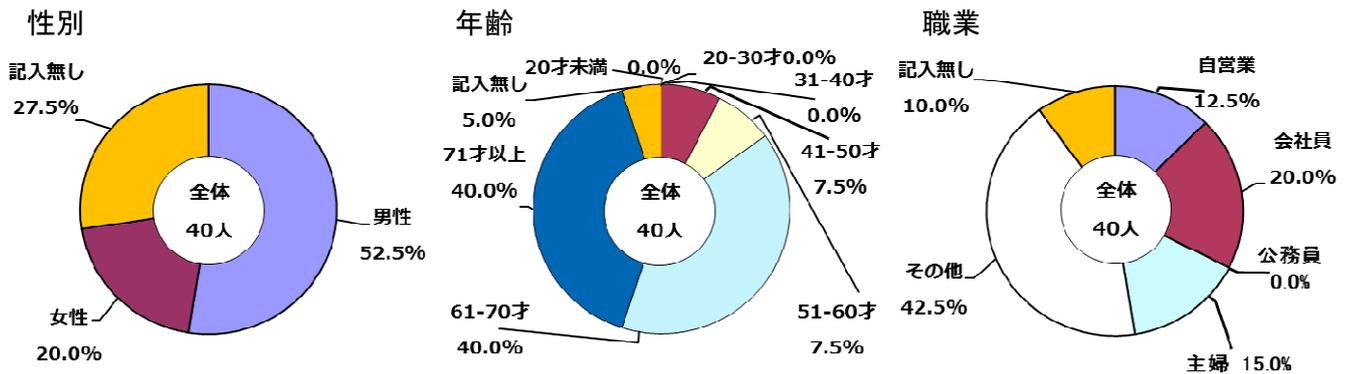
◇日時：平成30年2月5日（月） 16時00分～20時00分

◇来場者：57人

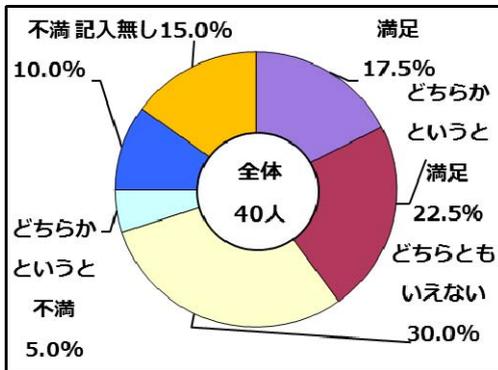
◇回答者：40人

◇アンケートの結果概要について

回答者属性



外環オープンハウスの展示内容についての印象



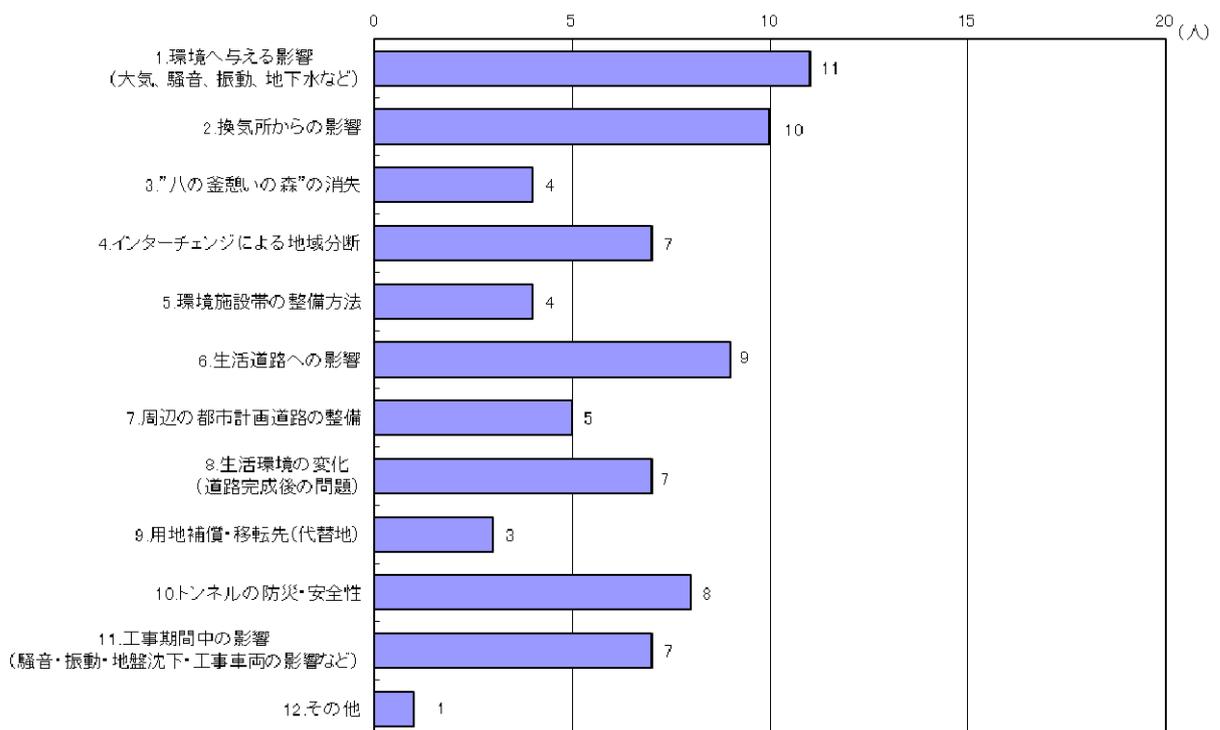
- スケジュールが分からないくて不満。
- 模型の表記が、現状を表していない。
- 図や写真を大きくして欲しい。
- 係の人が多すぎて驚いた。
- 青梅街道のハーフインターには絶対反対。ハーフでは地域の活性化に寄与しない。
- 同じことを繰り返して言っているのに、「十年一日のごとし」で、質問の答えが出てこない。
- 前回と異なるパネルはどれか。
- 模型が新しくなっていない。
- 道路の場所を確認しに來ただけ。

今後の『外環オープンハウス』の運営に期待すること

- 出入り口近くのトンネル真上に対し、騒音の影響がないとの見解に少し不安。
- いっごう開通するのか。田舎が信州飯田市にあり一度くらい乗ってみたい。
- 安全・安心が第一と思う。事故への対応、環境変化等へのチェックを十分行ってください。ネックは青梅街道ICとなるが、改善できることがあれば考慮して欲しい。
- 外環との関連、現在の進捗状況なども分かり易く教えて欲しい。
- 換気塔のデザインを知りたい。建物調査の範囲を、正確に聞きたい。決定前の話も詳しく聞きたい。
- 事業の具体的な日程が分かると良いと思う。

- 小学校の校庭や、体育館などより広いスペースで開催すれば、色々理解し易いと思う。
- 石神井地区の三宅寺池、石神井川、善福寺池の底とシールドトンネルとの関係は心配ないのか。その他、地下水脈などへの影響も心配。
- 総合相談所が必要と思われる。(法律、会計士等)
- 全体の工事工程表を作成し提示して欲しい。
- 気候の良い春や秋に開催して欲しい。2、7月は寒い、暑いで参加しにくい。
- 明日にも総合相談室を設置してください。(弁護士や、計画など専門知識のある人。)
- 定期的に色々なところで開催して欲しい。
- 現在、青梅街道ハーフインターは裁判中。ハーフインターは必要ない。杉並側へは、なぜ作らないのか。できるのなら、フルインターを作って欲しい。
- 万一大深度地下で陥没事故が起きて不通となった場合の策を、真剣に研究すべき。
- 決定項目の説明ではなく、途中での話し合いを大切にしたい。
- 外環が東名JCTから湾岸道路まで延伸すると、青梅街道ICで東名方向への通行量が増えるため、青梅街道ICはハーフでなくフル方式で設置して欲しい。外環が東名JCTから湾岸道路まで延伸する場合の、青梅街道ICの北方向と南方向の出入口の通行台数を算出して欲しい。フル方式での青梅街道ICは、練馬区が賛成、杉並区が反対しているので、練馬区の用地のみでフル方式のICを設置して欲しい。フル方式でICを設置する方法としては、青梅街道の関町一交差点から仙川通りに入り、立野橋交差点付近から、外環本線の南方向に出入りする等の方法が考えられる。
- 2020年完成は無理。青梅街道ICは中止すると公表すべき。
- 期待はします。従来のインフラも最初は期待と有効性を感じていたが、月日が経つとこのインフラも何年か後はどうなるのか、若い世代と何年ごろの世代はどのように保証されるか、今の時代より今迄の問題はどのように解消するか、大変な時代に突入してきました。何十年先まで見通せないのが寂しく思います。若い世代にあまり借金を背負わせないで。
- 外環の2、青梅街道IC、西武線立体化等を共同で、解決して欲しい。
- だんだん開催場所が遠くなって参加しづらくなってきた。
- 説明できない人は、狭い会場に入らないようにして欲しい。「分かる人」と頼んでやってきた人も、説明できないようでは困る。

地域の課題について



- 地下水位低下に伴い井戸水が使用不能になることを心配している。
- 住民との合意形成が無いまま計画を進めている。青梅ICには絶対反対です。
- 今後は書面には青梅街道ハーフICと記入すること。外環ジャーナル等には、ハーフICとの記載がほとんどない。
- 青梅街道インターの設置で住民の方が不利益を被るため、東京都や練馬区で住民向けの公共施設として、保育園や老人福祉施設、図書館などを整備するのが良いと思う。
- 毎回言っているが、外環南行きで青梅街道ICから出た車の上石神井駅方向への経路が無い。さらに環八方面への車の生活道路への進入が心配。
- 浅層、深層地下水位のデータに、地表面、地下トンネル、井戸の底のラインを入れたものを示して欲しい。

今後必要な情報について

- 裁判がどう決定するのか知りたい。
- 青梅街道インターを将来フル方式で設置することが出来るようにするため、あらかじめ外環本線にランプ(分離合流部)を設置しておくことも検討して欲しい。またランプ設置のための、都市計画変更も検討して欲しい。
- 交通問題は広い範囲に関係する。インターから500mの住民だけと議論するのではなく、半径2kmくらいの範囲の住民も議論に参加させてほしい。

その他自由意見

- 今後は全ての広報に、青梅街道ハーフICと記入すること。
- 青梅街道インターの設置のために移動が必要な住民向けに、東京都や練馬区などで分譲マンションなどを用意し、住民の方が自治会ごとに入居することが出来るようにすれば、スムーズに用地取得が出来るようになると思う。
- 工事用車両が生活道路に入らないようにして欲しい。工事車両渋滞で、一般車が生活道路に入り込まないように対策を立てて欲しい。



アンケートの記入にご協力ください。

外環オープンハウスアンケート

【平成 30 年 月 日】

あなたご自身について、お聞かせください。 (さしつかえない範囲でご記入または該当する番号を○で囲んでください。)					
お住 まい	区・市			現住所に お住まいに なってから の年数	年
年 齢	1. 20才未満 4. 41~50才 7. 71才以上	2. 20~30才 5. 51~60才	3. 31~40才 6. 61~70才	性 別	1. 男性 2. 女性
ご職業	1. 自営業 2. 会社員 3. 公務員 4. 主婦 5. 学生 6. その他				

1. 『外環オープンハウス』開催を何でお知りになりましたか。
(該当する番号を○で囲んでください。 ※複数回答可)

1. 案内ちらし 2. 区市の広報誌 3. 公共施設の掲示板
4. 外環事務所ホームページ 5. 知人等の紹介 6. その他 ()

2. 『外環オープンハウス』のパネルや模型などによる展示内容はいかがでしたか。
(該当する番号を○で囲み、その理由も記載ください。 ※○はひとつのみ)

1. 満足 2. どちらかという満足 3. どちらともいえない
4. どちらかという不満 5. 不満

理由：

3. 今後の『外環オープンハウス』の運営に期待することは何ですか。

【裏面もご記入下さい】

4. 地域の課題についてご意見をお聴かせください。

外環が整備された場合、とくに大泉ジャンクション・目白通りインターチェンジ及び青梅街道インターチェンジ周辺においては、地上部の土地の改変、換気所の設置、地域分断の問題など、地上部への影響を伴うため、これまで皆さんからさまざまなご意見を頂いてまいりました。

① 外環が整備されることに伴い、どのようなことが懸念されるとお考えですか。
(該当する番号を○で囲んでください。 ※ 複数回答可)

1. 環境へ与える影響（大気・騒音・振動・地下水など）
2. 換気所からの影響
3. “八の釜憩いの森”について
4. インターチェンジによる地域分断
5. 環境施設帯の整備方法
6. 生活道路への影響
7. 周辺の都市計画道路の整備
8. 生活環境の変化（道路完成後の問題）
9. 用地補償・移転先（代替地）
10. トンネルの防災・安全性
11. 工事期間中の影響（騒音・振動・地盤沈下・工事車両の影響など）
12. その他（）

② 具体的なご意見がありましたらお聴かせください。

5. 今後どのような情報が必要とお考えですか。

6. その他、外環に関して何でも結構ですからご意見をお聴かせください。

ご協力ありがとうございました。お帰りの際、係員にお渡してください。